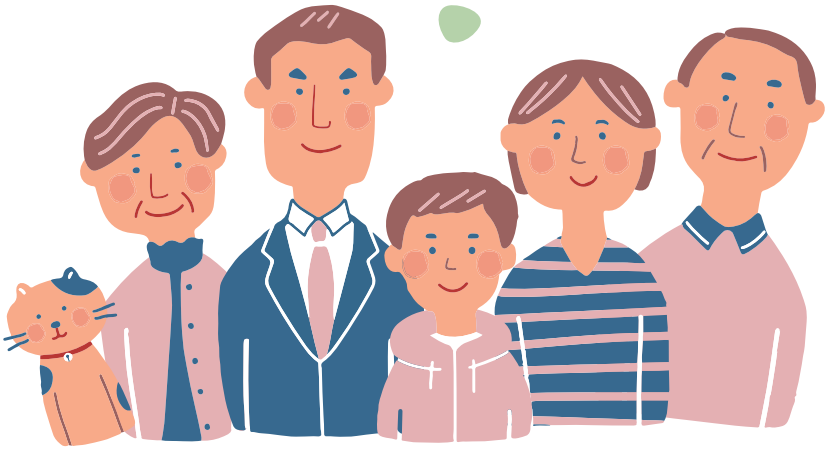
「ジェンダー平等」ってなに？



私たちの身近なことから、社会のことまで、
ジェンダーの問題について考える中高生向け冊子

公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン

はじめに

私たち、プラン・インターナショナル(以下、プラン)は、貧困や差別のない社会を実現するために、世界75カ国以上で活動する国際NGOです。特に女の子の権利やジェンダー平等※を実現するために活動をしています。日本国内でも生きづらさを抱えているユース世代（15~24歳の若者）の女の子のための居場所・相談事業、ジェンダー平等実現にむけた調査、啓発活動や政府への働きかけ、中高生向けジェンダー教育ワークショップを実施しています。

こうした活動をするなかで、プランは、日本にはジェンダーの問題がたくさんあるのに、それについて話したり、学ぶ機会がとても少ないことに気づきました。この冊子は、「SDGs（持続可能な開発目標）に含まれているから言葉は知っているけど、具体的にはどういうことか分からない」「少し学んだけどもっと知りたい」という中高生が、ジェンダーについての学びを深めることができるように、中高生やユース、学校の先生の協力を得て制作しました。

中高生の身近にあるジェンダー課題、日本の状況、開発途上国のジェンダー課題、進んだ取り組みを行っている世界の事例を紹介しています。ジェンダーの考え方は、個々の経験や価値観によって異なるので、絶対的な正解はありません。今までないこととされてきたことや経験について人々が語り、声をあげることで、社会に新しい認識が生まれます。また、ジェンダーの考え方は、文化によって異なり、時代によって変化していきますので、この冊子で紹介する内容は、色々ある考え方のひとつとして読んでみてください。そして、気づいたことや疑問に思ったことをぜひ周りの人たちと話し合ってみてください。

※ジェンダー平等
すべての人々が、性別に関わりなく平等な権利を持ち、尊重され、自分のことを自分で決められること。



「ジェンダー」ってSDGsにも出てくるし、最近耳にする言葉なんだけど、どういう意味？性別のこと？

ジェンダーは、「男なら・女ならこうあるべき」といった考え方とか、男女の役割や関係性のことを言うよ。あと、自分自身の性別をどう認識するかも関係しているよ。





え、難しくてよく分からないや！

そうだね、でも私たちの身近にあることで、みんなが影響を受けているんだよ。





例えばどういうこと？

高校生から聞いたリアルな声をもとに説明するね。一緒に考えてみてね！



日本の高校生へのジェンダーの影響

プランは、2022年に日本の高校生2000人を対象に、ジェンダー・ステレオタイプ※に関するアンケート調査を行いました。この調査で、高校生のなかにはジェンダーの固定観念を持っている人もいて、周りからジェンダー・ステレオタイプを押し付けられた経験がある人もいることが明らかになりました。
下の表は、「女の子」「男の子」で思い浮かぶ言葉を3つずつあげてもらい、多かったものを大きく表示したものです。



「女の子」で思い浮かぶ言葉



「男の子」で思い浮かぶ言葉

他にも以下のことが分かりました。

- 4人に1人がジェンダー・ステレオタイプ的な表現や発言を向けられた経験がある。
- ジェンダー・ステレオタイプの影響が最も大きいのは、自分の認識する性別が男女以外であると回答した人たちであった。
- ジェンダー・ステレオタイプ的な表現や発言を向けられたり、自分以外の人が受けているのを見聞きした場所は学校が7割だった。
- 回答者の約７割が、「ジェンダー・ステレオタイプは、自分の可能性を狭めている」と感じており、その割合は女の子の方が男の子より高い傾向にあった。
- ４人に１人が、「ジェンダー・ステレオタイプが進学や就学などの進路決定に影響している」と回答した。

※ジェンダー・ステレオタイプ
性別に関し社会に浸透している固定観念や思い込みのこと。


大学では薬学を勉強したいんだ。だから勉強、がんばらなきゃ！
将来は薬剤師！
女は結婚したら仕事を辞めるんだから、とりあえず適当な職につけばいいんだよ。
頭のいい女は、嫁の貰い手ないぞ～
……。
え…
ひどい…
勉強よりも料理の練習だろう
それって昔の考えじゃないの？



考えてみよう！

なぜ、「女の子だと将来は仕事より家庭優先」と言われるのでしょうか？

古い価値観？

このマンガに出てきたようなことを誰かに言われたことがありますか？プランが高校生を対象に行ったジェンダー・ステレオタイプのアンケート調査では、高校生の親の中には、こういう考えを持った人たちがいることが分かりました。日本では、1990年代後半以降、共働きの家庭の数が専業主婦の家庭よりも多くなってますが、「男性は外で仕事」「女性は家事・育児」といった、性別役割分業※が根強く残っています。例えば、女性は、男性より多くの時間を家事・育児・介護に費やしており、ひとり目の子どもを出産した後に仕事を辞める女性は3割近くに上ります。[1] 男性も、子どもが生まれて育児休暇を取りたくても、「男性は仕事を優先する」というジェンダーの考えが障壁となり、女性のように休暇を取ることが困難です。

医学部の女子受験生へのジェンダー差別

2018年に複数の医学部が入試で女性受験生を一律減点し、女性合格者数を抑えていた不正入試が発覚したことを知っていますか？一生懸命勉強してきたのに、「女性だから」というだけの理由で減点されたらどう感じるでしょうか。この入試におけるジェンダー差別の背景のひとつには、性別役割分業による思い込みの問題があると言われています。例えば、医師には長時間労働が必須であるものの、女性は、家事・育児・介護の役割りを担うために「男性ほど長時間働けない」という考えです。固定化された性別役割分業は、医大の入試だけでなく、色々な職業の就職活動やキャリアにも影響しています。

※性別役割分業
性別で役割分担を分ける考え。

[1] 国立社会保障・人口問題研究所「第16回出生動向基本調査（夫婦調査）」（2021年）


私、プログラミングに興味があって、
理系の大学に行きたいんです！
うーん…
女子は基本文系でしょ。
理系の女子が少ないのは、向いてないからだよ。
え…？
でも私…
数学も物理も得意だし……
でも、
大学でついていけるかな？



考えてみよう！

本当に理系は男子、文系は女子の方が向いているのでしょうか？

男性が得意な分野？

プランが高校生を対象に行ったアンケート調査では、理系を選択したら「理系に女子が少ないのは、男子に比べ脳の構造的に理系科目が向いていないからだ」と先生に言われたという回答がありました。逆に文系を選んだ男子生徒にも「男子なら理系」と言われた経験があるなど、理系・文系に関するジェンダー・ステレオタイプが思った以上に多い結果となりました。実際、日本の大学（学部）の理工系の女性の比率は、理学部が28%、工学部が16%です。[2]
科学の分野で活躍する人は男性が多いし、研究者や教員も圧倒的に男性が多いのです。

本当に女性脳、男性脳は存在する？

では、この違いはどこから生まれるのでしょうか。本当に男性は論理的思考が得意で、女性は言語が得意な脳をしているのでしょうか。脳の構造における男女の差異を調べる研究はいくつかありますが、性別による脳の違いはほとんどないということが分かっています。歴史的に見ると科学の分野で活躍するのは男性ばかりなので、男性が向いている分野だという思い込みがあるのではないでしょうか。周りの大人が「女子は理系が得意でない」と決めつけることで、実際の学習能力にも影響が出ることが研究で分かっています。科学（Science）・技術（Technology）・工学（Engineering）・数学（Mathematics）の頭文字を取ってSTEMと言い、日本では、STEM分野のジェンダーギャップ（格差）が他の先進国と比べてとても大きいです。

[2]文部科学省「第5次男女共同参画基本計画を踏まえた文部科学省の取組について」（2022年）


おい！
男子なんだから
もっと早く走れ！
お前ならできる!!
ハァ…
ハァ…
うわー…
男子のくせに…
情けなっ



考えてみよう！

男子はみんな力持ちで運動が得意なのでしょうか？

男子は強くあるべき？

「男子なんだから早く走れ！」
「男子は重い物持って」
「男の子なんだから我慢しなさい、泣かない」

こんなこと言われたことありますか？男の子だから強くないといけないのでしょうか。力仕事が苦手な男の子もいれば、力持ちの女の子もいます。運動が得意な男の子もいれば、そうでない子もいます。泣きたい時に泣けない、弱音を吐けないとどうなるでしょうか。

「男らしさ」の影響

ジェンダーと言うと、女の子や女性の問題と思う人も多いかもしれませんが、男の子や男性にも影響をおよぼしてます。プランのアンケート調査から、男の子の5人に1人が、マンガに出てくるような、ジェンダー・ステレオタイプ的なことを言われた経験があることが分かりました。男の子は、強さを求められ、学歴を高め将来的に仕事をして家計を支える経済力が期待されがちです。性別役割分業の話に戻ると、家事・育児の負担が女性に大きく偏っていますが、男性は長時間労働、お金を稼いでくることが求められる社会です。
男性の場合、結婚に経済力を求められるので収入が低い男性ほど未婚率が高いデータがあります。また、「男は弱音を吐かないもの」という思い込みから、自分の気持ちを表現できず、メンタルヘルス（心の健康）にも悪影響が出ることもあります。


なあ！
ひろとってゆいと
付き合ってるって
聞いたんだけど！
本当かな!?
マジか！
ゆいって学年一
かわいいよな
ゆいって
俺のタイプ…
そういえば、
しょうたって全然
女子の話しないじゃん。
好きなタイプとかないの？
まさか彼女
いるとか…
えっと…
好きなタイプ…？
ないな……。



考えてみよう！

男子は女子が好きなのが当たり前なのでしょうか？

このようなやり取りを経験したことがありますか？好きになるのは異性でないといけないのでしょうか。同性を好きになる人もいるし、自分の性別を女性・男性以外または両方であると感じる、男女の枠組みにとらわれないノンバイナリージェンダーという性自認の人もいます。私たちの性（セクシュアリティとも言います）は多様で、誰を好きになるか、自分の性別をどう認識するかは10人10色です。LGBTQ+という言葉を聞いたことがありますか？

Lesbian（レズビアン）：恋愛・性的対象が女性の女性
Gay（ゲイ）：恋愛・性的対象が男性の男性
Bisexual（バイセクシュアル）：恋愛・性的対象が女性でも男性でもある人
Transgender（トランスジェンダー）：生まれてきた時に割り当てられた性別と自分で認識する性別が違う人
Questioning：自分の性的指向や性自認について「わからない」「まだ決めていない」人
＋上記に当てはまらないセクシュアリティの人（例えば、恋愛・性的欲求を持たないアセクシュアルの人）

LGBTQ+の人々は人口の8.9%、[3] 11人に1人と言われています。クラスの中に何人かはいることになりますね。当然のようにしていた会話が、もしかして無意識のうちに誰かを傷つけているかもしれません。誰を好きになり、性的に惹かれるかを表す性的指向（Sexual Orientation）、自分の性別をどう感じるかを表す性自認（Gender Identity）を、略してSOGI（ソジ）と言います。SOGIは誰もが持つ性のあり方で、一人ひとり違って多様なものです。SOGIを理由としたからかい、いじめ、暴力をSOGIハラスメントとも言います。

[3]電通「LGBTQ+調査2020」（2021年）

高校生のモヤモヤ

プランの調査では、ジェンダー・ステレオタイプ的表現や発言を向けられた実際の例として以下のような内容がありました。



「女の子だからかわいらしい振る舞いをしなさい」と言われた。（女性、高校３年生）

学校などで、「男子は重いものを持って」と指示された。（男性、高校２年生）





バイトがうまくいかなかった時に、「これだから女はダメだ」と言われた。（女性、高校２年生）

メイクを始めた時に「男なのに」みたいなことを言われた。（男性、高校３年生）





「女なんだから大学には行かなくてもいい」と言われた。（女性、高校３年生）

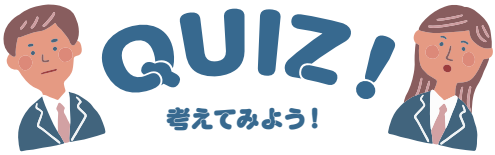
高校生から同性の後輩のことを可愛がっていたら、「同性愛みたいなことにならないで欲しい」と親から言われた。（18歳男性、高校３年生）



もっと詳しく知りたい人は「日本の高校生のジェンダー・ステレオタイプ意識調査」を読んでみてください。

https://www.planinternational.jp/news/info/pdf/0415_Gender_stereotype_report_Final.pdf

日本はどの程度ジェンダーギャップ（格差）がある？



Q1

日本の国会議員（衆議院）の女性比率は？

A. 10%　B. 18.3%　C. 28.2%

Q2

フルタイム労働者の男性の賃金を100とした場合、女性は？

A. 78　B.88　C. 98

Q3

中学校の校長先生の女性比率は？

A. 8%　B.15%　C. 23%

Q4

結婚した時に夫の名字にする女性比率は？

A. 88%　B. 90%　C. 96%

Q5

女性が家事・育児・介護に費やす時間は男性の何倍でしょう？

A. 3.5倍　B. 4.5倍　C. 5.5倍

答え

1. 日本の国会議員（衆議院）の女性比率：10%[4]
2. フルタイム労働者の男性の賃金を100とした場合の女性の数値：78[5]
3. 中学校の校長先生の女性比率：8%[6]
4. 結婚した時に夫の名字にする女性比率：96%[7]
5. 女性が家事・育児・介護に費やす時間：男性の5.5倍[8]



女性の賃金が男性より低いことに一番驚いた。あとは、あまりピンとこないけど、結構違いがあるんだね。

そうだよね。こういう社会や家庭での男女の格差をジェンダーギャップって言うよ。世界経済フォーラムという機関が教育、政治、経済、医療における男女の格差を国ごとに毎年調査しているジェンダーギャップ指数によると、2022年だと日本は146カ国中116位。順位が低い程、ジェンダーの格差が大きい（ジェンダー不平等）ということなの。





例えばどういうこと？

---

[4]列国議会同盟「各国議会における女性議員の月間ランキング」（2023年4月）

[5]OECD（2021年） https://data.oecd.org/earnwage/gender-wage-gap.htm

[6]文部科学省「令和2年度学校基本調査」（2020年）

[7]厚生労働省「平成 28 年度 人口動態統計特殊報告「婚姻に関する統計」の概況」（2016年）

[8]内閣府男女共同参画「令和２年版男女共同参画白書」（2020年）

クイズに出てきたみたいに、意思決定する人、例えば国の重要なことを決める国会議員や、企業の社長や管理職、学校の校長先生もね、男性がほとんどなのはひとつの大きな原因だよ。





それの何が問題なのかな？

男女共学の生徒会の9割が男子生徒だったらどうなると思う？生徒会長も男子ね。





男子中心の考えとか、運営になるね。
女子の意見が聞かれない？

そうだね。女性は家事・育児、男性は外で仕事みたいな性別役割分業とか、女性はリーダーに向いていないっていう思い込みなどがあって、なかなか女性のリーダーが増えないの。





リーダーは男性っていうイメージは確かにあるかも。

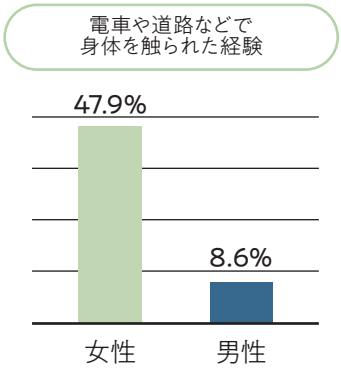
結婚した時に夫の名字を名乗ることにする女性が96%いるのもそうだね。家のリーダーは男性っていう家父長制的※価値観がまだ根強いからだね。海外のほとんどの国では、結婚する時に名字を変えない選択（夫婦別姓）ができる制度があるけど、日本はないんだよ。



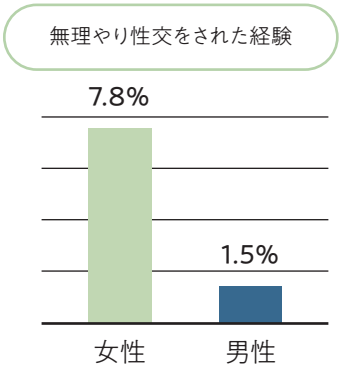
※家父長制
男性が家長として権力を持ち、家族を統率する制度。日本では、明治時代にあった「家制度」がこれにあたる。現代では、男性支配の社会構造のことを「家父長制」「家父長制的」とも言うことがある。

日本は誰にとっても安全な国？

電車通学する人にとっては、痴漢は身近な問題かもしれません。男の子・男性も被害に遭いますが、女の子・女性の被害の方が多いのはなぜでしょう。痴漢やセクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為、盗撮、レイプなどの性暴力（双方の同意のない性的な行為）、交際相手や配偶者からの暴力（デートDVやDV）は、なぜ女の子・女性の方が被害に遭いやすいのでしょう。



出典：We Too Japan
「ハラスメント実態調査」（2018年）



出典：内閣府男女共同参画局「男女間における暴力に関する調査報告書」（2018年）

ジェンダー不平等な社会ではジェンダーに基づく暴力※が起きやすく、女性の地位が低いと、女性への暴力が起きやすいのです。LGBTQ+の人々へのいじめや差別も、ジェンダーに基づく暴力のひとつです。
こうした暴力の被害は報告されないことが多いため、実数は把握できず、他の国と比較することは難しいです。でも、日本のように電車の痴漢対策として女性専用車両があるのは世界でも稀です。近年、「#MeToo」という、性暴力に対して声をあげる世界的な運動が広がり、日本でも少しずつ実態が認識されるようになってきました。



考えてみよう！

女性専用車両は必要？男性専用車両も必要？なぜ？

※ジェンダーに基づく暴力
ジェンダーの力関係（例えば男性の方が社会的な権力がある）やジェンダー規範（男・女はこうあるべきという考え）が原因で起こる暴力。

●世界に目を向けてみよう●

開発途上国のジェンダー課題

開発途上国（低所得国、中所得国）と言われる国々では、日本とは異なる貧困状況や文化・慣習の背景があり、現在の日本とは少し異なるジェンダー課題があります。

教育

世界の15歳以上の人口のおよそ4人に1人は読み書きができない非識字者ですが、その約2/3が女の子と女性です。[9] 教育へのアクセスのジェンダーギャップ（格差）は改善されてきていますが、いまだに小学校に通っていない女の子は3,230万人、男の子は2,680万人と、男女で600万人の差があります。[10]

早すぎる結婚（児童婚）

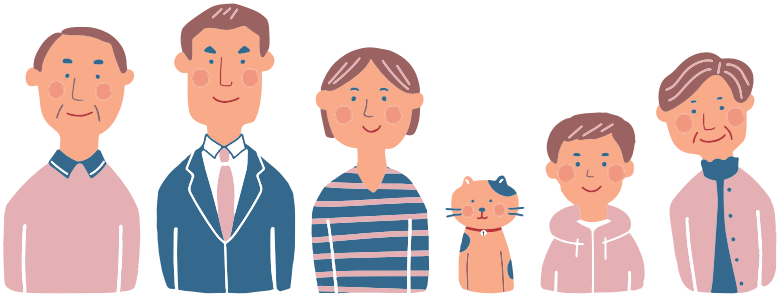
世界では18歳未満で結婚する女の子は5人に1人いるのに対して、男の子は30人に1人です。[11] 特に南アジアやサブサハラ・アフリカ（アフリカのサハラ砂漠より南の地域）では30～40％の女の子が18歳未満で結婚しています。[12] 早すぎる結婚は、女の子の教育の機会を奪い、体が未発達な段階の早すぎる妊娠・出産につながり、命を脅かします。毎年15～19歳の女の子約5万人が出産と妊娠合併症が原因で亡くなっています。[13]

女性性器切除（FGM: Female Genital Mutilation）

大人の女性になるための通過儀礼・結婚の条件として、幼児期から15歳ごろまでの女の子の性器の一部を切除や損傷させることを女性性器切除(FGM)と言います。世界30カ国で行われていて、これらの国の15～19歳の女の子の3人に1人がFGMの被害に遭っています。[14]

こういった問題が起こる要因として、家計が苦しいので子どもを学校に通わせられない、家計の負担を減らすために子どもを早く結婚させる、などの経済的な問題があげられます。
女の子がより大きな影響を受けている背景には、「女の子に教育はいらない」「女は若さに価値があるから早く結婚するべきだ」「娘は家族を助けるべきだ」といったジェンダー・ステレオタイプや、社会における女の子の価値が男の子より低いことがあげられます。
女性性器切除は「女の子は結婚まで貞操を守るべき」という考えが背景にあるため、ジェンダー課題のひとつとして考えられます。

開発途上国の女の子・女性が抱える問題について詳しく知りたい人は、プラン・インターナショナルの「おしえて！プラン」をご覧ください。
https://www.plan-international.jp/special/oshiete/



[9] 国際連合「The World's Women 2015　Trends and Statistics」（2015年）
[10] ユネスコ統計研究所「Fact Sheet no. 56, September 2019」(2019年)
[11] ユニセフ(2019年)https://www.unicef.org.uk/press-releases/115-million-boys-and-men-around-the-world-married-as-children-unicef/
[12] ユニセフ「Child Marriage: Latest trends and future prospects」(2018年)
[13] ユニセフ(2014年) https://www.ohchr.org/Documents/Issues/Women/WRGS/ForcedMarriage/UNICEF.doc
[14] ユニセフ、UN Women、プラン・インターナショナル「女の子のための新時代：25年間の進歩をたどる」（2020年）

ジェンダー平等への取り組みが進んでいる国の事例



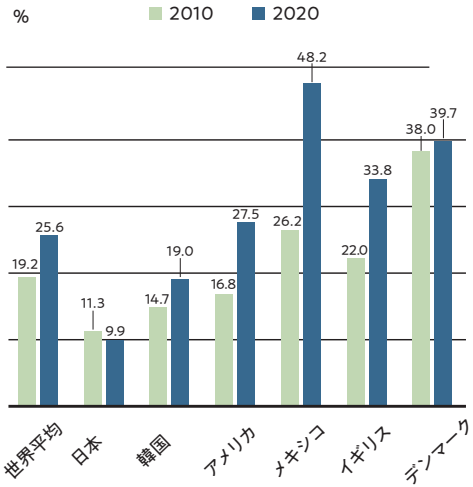
日本よりジェンダー平等な国と、日本との違いは何だろう？世界にはどんな取り組みがあるのか知りたいな。

北欧の国々の取り組みが特に進んでいるよ。北欧に限定せず、海外の取り組みの事例を紹介するね。



女性議員を増やすクオータ制

このグラフは、2010年、2020年女性の国会議員（下院/日本は衆議院）の割合を示しています。このグラフのどの国も未だに男性比率の方が高いものの、日本だけ改善が見られません。 ジェンダーギャップ（格差）を解消するために、議席や候補者に女性を割り当てる制度をクオータ制またはパリテ制と言い、118 の国や地域で導入されています。[15]



出典：世界銀行「各国議会の女性議席数比率」

日本では、 2018 年に各政党に男女の候補者数を均等にする取り組みを求めた「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律（候補者男女均等法）」ができましたが、女性候補者の数を増やすことは各政党の努力に任せており強制力があるものではないので、政党によってばらつきがあります。

[15] 内閣府男女共同参画局「諸外国における政治分野への女性の参画に関する調査研究報告書」（2016年）

男女の賃金格差をなくす

世界経済フォーラムが毎年行っている、世界各国の男女平等の度合いを数値化したジェンダーギャップ（格差）の調査で長い間1位（ジェンダー格差が小さい）を保っているアイスランドでは、2017年に世界で初めて性別による賃金格差を禁止する法律ができました。この法律では、従業員が25人以上の企業や機関に、同一の業務を行っている従業員に対して、性別に関わりなく同一賃金を支払っていることを証明することが義務づけられ、証明できない場合は罰金が命じられます。日本は、OECD（経済協力開発機構）加盟国のなかで、男女の賃金格差が3番目に大きい国で、[16] 格差の是正を求められてきました。2022年から301人以上の事業主に対して、男女の賃金差の公表が新たに義務づけられました。

広告の有害なジェンダー・ステレオタイプを規制

イギリスではジェンダー・ステレオタイプに基づく表現が人の可能性を狭め、ジェンダー差別や不平等を助長する可能性があるため、2019年から広告で特に有害なジェンダー・ステレオタイプを描く広告を禁止する法律ができました。日本にはこのような法律はありませんが、プランで活動する15～24歳までの若者で構成されるプラン・ユースグループが、「広告でのジェンダー描写に関するユースの意識調査」を行い、ジェンダーに配慮した広告のチェックリストを作成しました。詳しく知りたい人はこちらをご覧ください。

「広告でのジェンダー描写に関するユースの意識調査」
https://www.plan-international.jp/news/girl/pdf/191009_girlsleadership.pdf

広告のチェックリスト
https://www.plan-international.jp/news/girl/pdf/191009_checklist.pdf

[16] OECD（2021年）OECDデータ男女賃金格差

LGBTQ+の人々の権利保障

同性婚：2023年現在、34カ国において同性婚が法律で認められています。[17] アジアでは台湾で初めて同性婚が認められました。日本ではこの法律は認められていないので、代わりに自治体がパートナーシップ制度という同性カップルを「婚姻に相当する関係」と認める制度を作っています。ただし、全ての自治体で導入されているわけではなく、法律上の結婚と同等の権利が保障されているわけではありません。

法的な性別変更：日本では、トランスジェンダー（出生時に割り当てられた性別と性自認が異なる）の人は戸籍上の性別を変更することが可能ですが、そのためには結婚していないこと、子どもがいないこと、性別移行のための手術をしていること、などの条件があり問題視されています。取り組みが進んでいるデンマーク、ノルウェー、フランス、カナダ、イギリス、アイルランドなどの国々では、法的に性別を変更することにこれらの条件はありません。[18] また、オーストラリア、デンマーク、パキスタン、インド、ネパール、バングラデシュ、アイスランド、カナダ、アメリカ合衆国などでは、男女の性別枠組みにとらわれない性自認の人たちがパスポートの性別欄で男女以外を選択することができます。[19]

幼児期からの性教育

国連機関が示した指針に沿い、5〜18歳まで発達段階に応じた性教育を行う「包括的性教育」と言うカリキュラムがあります。この教育は性教育と言っても、人権、人間関係、ジェンダー、暴力、性と生殖に関する健康と権利など幅広いテーマを扱い、繰り返し継続して学ぶことで子どもたちに知識、スキル、態度、価値観の習得を促していきます。多くの国で「包括的性教育」が実施されていますが、日本ではカリキュラム化されておらず、性教育で扱う内容も限定的です。日本での包括的性教育導入を目指し、プランのユースグループが行った調査の報告書は、こちらからご覧いただけます。

「ユースから見た日本の性教育の実態調査報告書」
https://www.plan-international.jp/youth/pdf/0630_Youth_Report_01.pdf

---

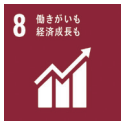
[17] Human Rights Campaign
https://www.hrc.org/resources/marriage-equality-around- the-world

[18] 藤戸敬貴「法的性別変更に関する日本及び諸外国の法制度」
『国立国会図書館』（2020年）

[19] Migration Policy Institute
https://www.migrationpolicy.org/article/x-marker-trans-nonbinary-travelers

SDGsで目指すジェンダー平等

SDGsは、全体としてジェンダー平等の実現を目指すものですが、なかでも独立したゴールとして「ゴール5」があります。以下がこの冊子で扱ったジェンダー課題に関するゴールとターゲットです。この他にも、SDGs3「すべての人に健康と福祉を」やSDGs4「質の高い教育をみんなに」などとも、ジェンダー平等に関係しています。

課題	ゴール	ターゲット
女子と女性への暴力		5.2　人身売買や性的、その他の種類の搾取など、すべての女性および女子に対する、公共・私的空間におけるあらゆる形態の暴力を排除する。
無償ケア労働		5.4　公共のサービス、インフラ、および社会保障政策の提供、ならびに各国の状況に応じた世帯・家族内における責任分担を通じて、無報酬の育児・介護や家事労働を認識・評価する。
リーダーシップ		5.5　政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参加および平等なリーダーシップの機会を確保する。
男女賃金格差		8.5　2030年までに、若者や障害者を含むすべての男性および女性の、完全かつ生産的な雇用およびディーセント・ワーク、ならびに同一労働同一賃金を達成する。



法律とか制度を変えることが必要だっていうのは分かったけど、自分たちにできることは何かな?

制度と同時に人々の意識も重要だよ。例えば、男性の育児休暇だけど、日本は、制度は整っているのに、取得率がまだ10%代。だけど、北欧だと90%位の国もあるよ。





意識を変えるのも難しそうだな。

自分が「男・女だから~」という規範を人に押し付けないようにするとか。そして、ジェンダーのことは、例えば障害の有無とか、年齢、人種とかによる差別と一緒に取り組んでいく必要があるよ。ハードルが高いかもしれないけど、自分がおかしいと思ったことに声をあげてみることも、みんなの意識を変えていくためにとても重要だよ。



あと、意識啓発したり、政府などに制度を変えるように働きかけたりすることをアドボカシーって言うよ。プランのユースグループは、日本国内のユースが直面するジェンダー課題についてアドボカシーをしているから活動を紹介するね。



● プラン・ユースグループの活動紹介 ●

プラン・ユースグループ もえ、さき

活動について

プラン・ユースグループでは、15~24歳のユース30人ほどが活動を行っています。活動には、調査を行って政府に提言をしたり、同世代のユースに対してイベントや啓発を行ったりすることが含まれます。

活動事例~容姿についての調査~

具体的な活動として、2022年にはユースを対象に容姿に関する調査を実施しました。メンバーであるユース自身の個人的な体験や、コンプレックスを煽る広告を目にする機会が多いことから、容姿に関する問題はユースにとって身近な問題なのではないかと考えました。調査では「容姿に関して悩んだことがある」と回答した人が多く、身近な問題として存在していることが明らかになりました。実際のデータでは、容姿について「悩んでいる・いつも悩んでいる」と回答した方は女性で89.7%、男性は62.6%でした。

また容姿を評価されて嫌な思いをしたことがあるかという設問に対して、「嫌な気持ちになった」と回答した女性は49.5%、男性は31.3%でした。この結果から、男性と比較して女性の方が容姿に悩んだ経験、また容姿で評価され嫌な気持ちになった経験をしている人が多いことが分かりました。



ジェンダーに基づく暴力防止キャンペーンの活動

プラン・ユースグループの SNS

Twitter

Instagram

もっと知りたい人へ

おススメの本

おしえてジェンダー！
「女の子だから」のない世界へ



著　者：公益財団法人
　　プラン・インターナショナル・ジャパン
出版社：合同出版

82年生まれ、キム・ジヨン



著　者：チョ・ナムジュ
翻　訳：斎藤 真理子
出版社：筑摩書房

あの時も「こうあるべき」がしんどかった
～ジェンダー・家族・恋愛～



著　者：パレットーク
出版社：シンコーミュージック

マンガでわかるLGBTQ+



著　者：パレットーク、ケイカ
出版社：講談社

おススメの資料

「みんなで目指す！SDGs × ジェンダー平等」内閣府男女共同参画局
https://www.gender.go.jp/public/subtextbooks/pdf/subtextbooks.pdf

中高生向けオンラインプログラム「me and them」公益社団法人ガールスカウト日本連盟
https://www.girlscout.or.jp/meandthem/

制作・発行

公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン

デザイン

グラフィックデザイナー
久世 栞奈（クゼ カンナ）

漫画

星野 せり（ホシノ セリ）

協力

プラン・ユースグループ
学校法人自由学園「多様性ゼミ」生徒、高野 慎太郎教諭

プラン・インターナショナルについて

プラン・インターナショナルは、女の子が本来持つ力を引き出すことで地域社会に前向きな変化をもたらし、世界が直面している課題の解決に取り組む国際NGOです。世界75カ国以上で活動。世界規模のネットワークと長年の経験に基づく豊富な知見で、弱い立場に置かれがちな女の子が尊重され、自分の人生を主体的に選択することができる世界の実現に取り組んでいます。

この冊子に関するお問い合わせは、
公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパンまで。

03-5481-3533

advocacy@plan-international.jp

中高生向けジェンダー教育ワークショップや、「男らしさ」について考える男子校向けワークショップも実施しています。詳しくはプラン・インターナショナルのホームページをご覧ください。
https://www.plan-international.jp/school/lesson/pdf/workshop.pdf

発行：2023年6月